

# 第101期 株主通信

2024年4月1日から2025年3月31日まで

# Business Report

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より大同特殊鋼および大同特殊鋼グループ各社をご支援いただきまして、誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

ここに、第101期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)における事業概況についてご報告申し上げます。

2025年6月



代表取締役社長

清水哲也

 大同特殊鋼株式会社

証券コード 5471

## 決算概況

当連結会計年度は、中国などにおける日系自動車販売不振の影響で構造用鋼中心に需要が減少した中、自由鍛造品は、航空機関連、重電関連の需要が堅調に推移したことに加え、掘削関連の製造認定取得が進んだことで、受注が増加しました。主要原材料である鉄スクラップ価格は、価格水準としては高位であるものの、第2四半期以降弱含んで推移しました。また、原油・LNG市況の高値推移にともないエネルギーコストが高位を維持し、全般的に原燃料価格は高水準でした。

こうした状況下において、徹底したコスト削減や販売価格への反映を進め、適正なマージンの確保に努めましたが、当連結会計年度の営業利益は、前期にイオンモール熱田の転借地権付建物信託受益権の売却益72億30百万円を計上したこともあり、前期比28億42百万円減益の394億8百万円となりました。

## 経営環境および今後の取り組み

米国の関税政策や中国の対抗措置による国際貿易の不安定化や地政学リスクの高まりにより、サプライチェーン分断リスクが増大しています。また、物価変動や金利政策などの影響で経営環境の不確実性が高まる中、自動車関連では中国市場における日系メーカーのシェア低迷による需要減が続き、産業機械関連需要も緩やかな回復を見せたものの、日系メーカーの生産活動水準の低迷から大幅な回復が見通しづらくなっています。半導体製造装置関連では、需要は回復基調にあるものの、力強さはなく、数量の大幅な増加は見込めない状況です。

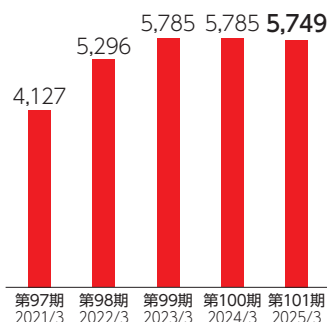
このような状況下において、当社は引き続き徹底したコスト削減に取り組むとともに、労務コストや物価上昇に対応した価格転嫁を進め、適正マージンの確保を目指します。

また、鋼材売上数量の変動に応じた生産体制の柔軟な見直しや設備投資案件の選別を行い、効率的な運営を図ります。さらに、成長市場における競争力のある製品の拡販を推進し、収益基盤の強化を進めてまいります。

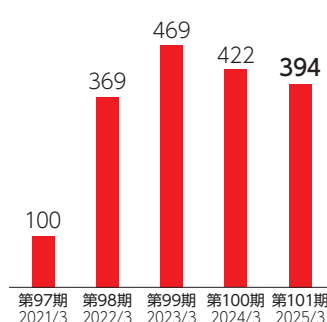
## 期末配当

期末配当は足元の財務状況や今後の戦略投資などを総合的に勘案し、1株あたり26円と決定させていただきました。

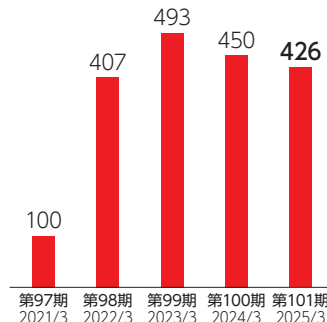
売上高／売上収益 (億円)



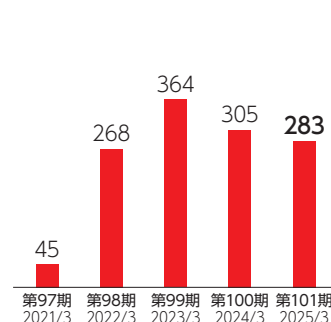
営業利益 (億円)



税金等調整前当期純利益／  
税引前利益 (億円)



親会社株主に帰属する当期純利益／  
親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円)



※第97期、第98期、第99期は日本基準での業績数値になります。

## 事業別の概況

※第97期、第98期、第99期は日本基準での業績数値になります。

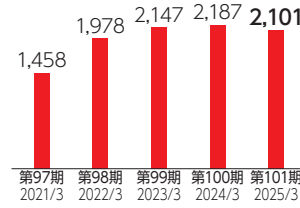
### 特殊鋼鋼材



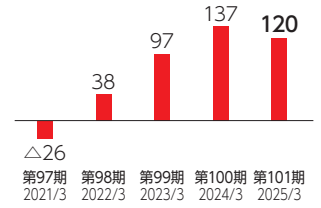
構造用鋼、軸受鋼、金型用の工具鋼など、主に自動車、産業機械分野で使用される屈強な素材の製造・販売をはじめ、原料、資材の調達、物流管理、流通に至るまで幅広い事業を展開しています。

売上収益構成比  
36.5%

#### 売上高／売上収益 (億円)



#### 営業利益 (億円)



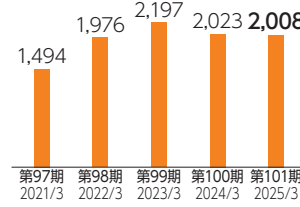
### 機能材料・磁性材料



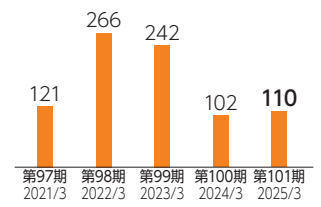
ステンレス鋼、高合金、合金粉末、チタン、磁石製品、ターゲット材、ネジ・ボルトなど優れた機能を発揮する材料の開発、製造、販売を手がけています。

売上収益構成比  
34.9%

#### 売上高／売上収益 (億円)



#### 営業利益 (億円)



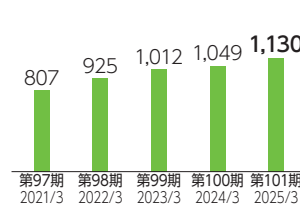
### 自動車部品・産業機械部品



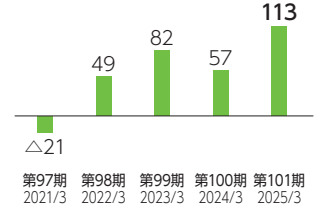
自動車部品・ベアリング向けの型鍛造品、エンジンバルブやターボ関連製品を主力とする精密鍛造品、発電機、大型輸送機、プラント向けの自由鍛造品、鋳鋼品を製造・販売しています。

売上収益構成比  
19.7%

#### 売上高／売上収益 (億円)



#### 営業利益 (億円)



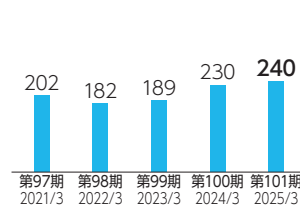
### エンジニアリング



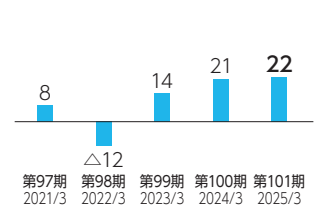
特殊鋼製造で培ったノウハウと技術を活かし、鉄鋼設備、工業炉、環境設備、各種機械の設計から施工、メンテナンスまで行っています。

売上収益構成比  
4.2%

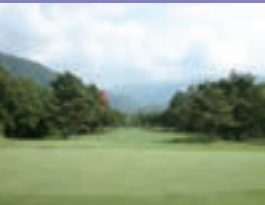
#### 売上高／売上収益 (億円)



#### 営業利益 (億円)



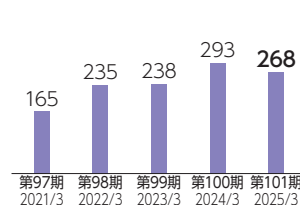
### 流通・サービス



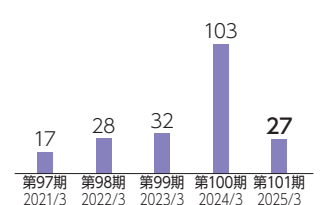
不動産事業、福利厚生、保険の取扱い、ゴルフ場経営、鉄鋼・セラミックス等の分析、情報システムの販売など多岐にわたる事業を展開しています。

売上収益構成比  
4.7%

#### 売上高／売上収益 (億円)

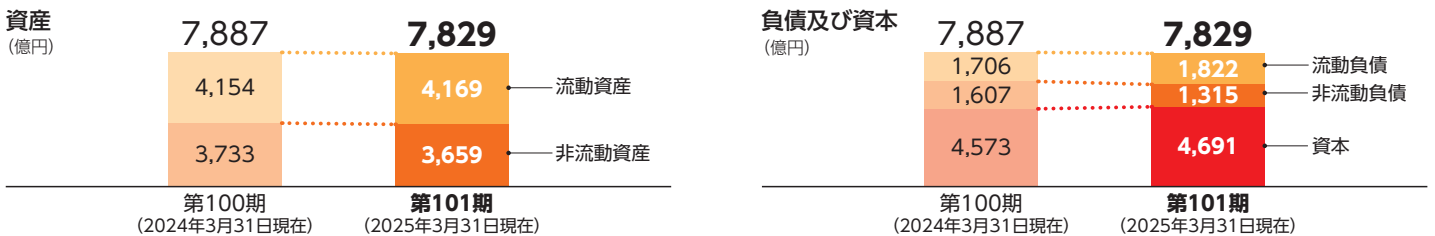


#### 営業利益 (億円)

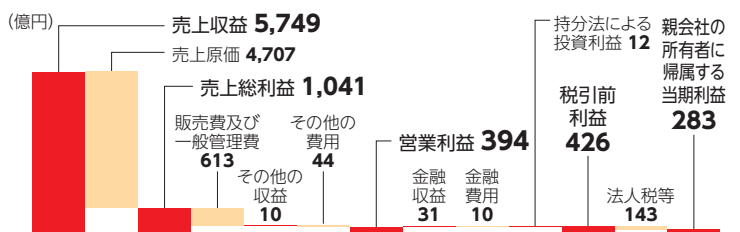


## 連結財務諸表

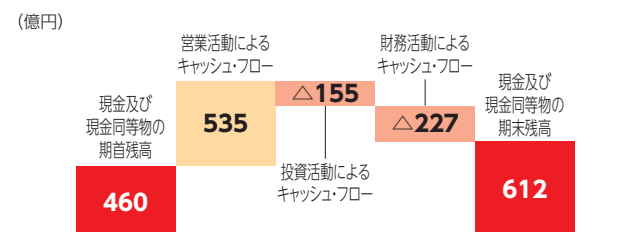
### 財務の状況



### 損益の状況 2024年4月1日～2025年3月31日



### キャッシュ・フローの状況 2024年4月1日～2025年3月31日



※金額は、億円未満を切り捨てて表示しています。

## 半導体や医療などの成長分野への戦略投資を推進

当社は、半導体製造装置向け高機能ステンレス鋼や、医療用のチタン製品など、今後成長が見込まれるビジネス分野に戦略的に設備投資を実行していきます。知多第2工場(愛知県知多市)において、高合金・高機能ステンレス鋼用の真空アーク再溶解炉(VAR)2基を2024年度に立ち上げ、2026年度までにチタン用のVARを2基設置します。また、星崎工場(名古屋市南区)では高合金やチタン製品などの難加工線材の競争力を向上するために圧延ラインを増強します。

当社は戦略投資により成長分野向け製品の製造体制を確立し、需要を捕捉していきます。



真空アーク再溶解炉 (VAR)

## 知多第2工場のカーボンニュートラル実現に向け、カーボンオフセット天然ガス、CO<sub>2</sub>フリー電力を導入

当社は2025年4月1日より、知多第2工場(愛知県知多市)においてカーボンオフセット天然ガスを導入しました。また、2021年度から知多工場(愛知県東海市)、星崎工場(名古屋市南区)、築地テクノセンター(名古屋市港区)で購入しているCO<sub>2</sub>フリー電力も導入しました。さらに、天然ガス以外の化石燃料由来CO<sub>2</sub>の排出をオフセットするクレジットの購入により、知多第2工場はCO<sub>2</sub>排出量が実質ゼロのカーボンニュートラルを実現していきます。

当社は、今後も当社グループにおけるカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを推進していきます。



知多第2工場

## 工場見学会のご案内

株主の皆様当社へのご理解を一層深めていただけますよう、工場見学会を開催いたします。今回は高級鋼・高合金の主要製造拠点である渋川工場において、7000トンプレスなどの生産工程をご見学いただくことができますので、この機会に是非ご応募ください。

日時	2025年11月24日(月) 13:30~16:30
見学場所	当社 渋川工場(群馬県渋川市石原500)
募集人数	30名程度
対象	2025年3月31日現在で100株以上保有されている株主様
集合場所	JR上越線・吾妻線 渋川駅付近(集合場所の詳細は当選者の方に別途ご連絡いたします)
参加費	無料

- 天候等の事由により工場見学会を中止する場合がございます。また終了時刻は工場稼働状況により前後する場合がございます。あらかじめご了承賜りますようお願い申し上げます。
- 集合場所までの往復交通費は参加者様にてご負担ください。また駐車場のご用意はございませんのでご了承ください。
- 当選の権利の譲渡はできません。当選された株主様ご本人がご参加ください。ただしご同伴者様は変更可能ですので、その場合は右記の工場見学会までご連絡ください。

### ご応募方法

当社ホームページからご応募ください。

<https://www.daido.co.jp/ask/kengaku.html>



**締切 ▶ 7月25日(金) 18:00**

- 同伴者様1名までお申込可です。(同伴者様は小学生以上とさせていただきます。)
- ご応募の際、同封の「配当金計算書」に記載しております株主番号を必ずご入力ください。
- ご応募はお一人様1回のみ、応募多数の場合は抽選とさせていただきます。**当選者の方へのみ8月下旬にご案内を郵送いたします。**
- 官製ハガキでのご応募受付は終了いたしました。何卒ご容赦の程お願い申し上げます。

### お問合せ先

大同特殊鋼株式会社 総務部(工場見学係)

電話：052-963-7501

〈9:00~18:00 土日祝ならびに当社夏季休業期間(7月29日~8月5日)を除く〉



## 会社・株式情報

### 会社概要 2025年3月31日現在

社名 大同特殊鋼株式会社  
英文社名 Daido Steel Co., Ltd.  
本社所在地 〒461-8581 名古屋市東区東桜一丁目1番10号  
アーバンネット名古屋ビル  
創業 1916年8月19日  
設立 1950年2月1日  
資本金 371億7,246万4,289円

### 取締役 2025年6月25日現在

代表取締役会長	石 黒 武
代表取締役社長	清 水 哲 也
代表取締役副社長	山 下 敏 明
取締役	梶 田 聡 仁
取締役	岩 田 龍 司
取締役	鹿 嶋 忠 幸
取締役(社外/独立役員)	平 光 範 之 一
取締役(社外/独立役員)	山 本 良 一
取締役(社外/独立役員)	神 保 睦 子
取締役常勤監査等委員	丹 羽 哲 也
取締役常勤監査等委員(社外/独立役員)	小 野 竜 一 郎
取締役監査等委員(社外/独立役員)	松 尾 憲 治

### 株式の状況 2025年3月31日現在

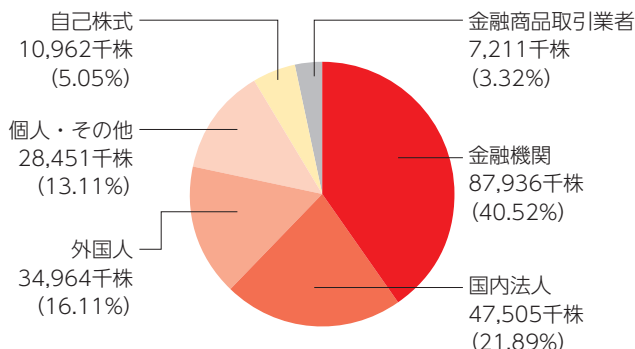
発行可能株式総数 580,000,000株  
発行済株式の総数 217,243,845株  
(自己株式 10,962,215株を含む。)  
株主数 29,848名

### 大株主(上位10名) 2025年3月31日現在

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	20,284	9.83
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	13,572	6.57
日本製鉄株式会社	10,862	5.26
明治安田生命保険相互会社	10,379	5.03
株式会社みずほ銀行	7,886	3.82
日本発條株式会社	7,248	3.51
株式会社三菱UFJ銀行	6,071	2.94
本田技研工業株式会社	4,568	2.21
トヨタ自動車株式会社	4,345	2.10
日鉄興和不動産株式会社	3,747	1.81

※自己株式は除いております。

### 所有者別株式分布状況 2025年3月31日現在



## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。  
公告の方法 当社のホームページに掲載いたします。  
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
公告掲載URL <https://www.daido.co.jp/koukoku.html>  
単元株式数 100株  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-782-031  
同取次窓口 三井住友信託銀行株式会社 全国本支店  
上場取引所 東京証券取引所 プライム市場  
名古屋証券取引所 プレミア市場

### 未払配当金の支払いに関するお申出先

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 配当金受取方法のお取扱いについて

従来の配当金振込口座のご指定方法に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で株主様の保有しているすべての銘柄の配当金のお受取りや、証券会社等の口座でも配当金のお受取りが可能となります。確実に配当金をお受取りいただくためにも、これらの振込みによる配当金のお受取りをお勧めします。詳しくはお取引証券会社等にお問合せください。



### Webサイトのご案内

当社は、インターネット上にホームページを開設し、企業情報提供による知名度・理解度向上、社外との情報交換を促進するとともに、調達・販売・技術のグローバルなコミュニケーションの場として、さまざまな情報をご案内しております。



<https://www.daido.co.jp/>

